

子どもたちの笑顔が
おやじたちの原動力です。



利根おやじの会

かとり いくま
会長 香取 郁馬 さん(44)

- ・布川地区出身
- ・小学5年生と6年生の娘の父
- ・利根小学校PTA会長
- ・利根町消防団第4分団 副分団長
- ・とねまち未来ラボ メンバー
- ・クラフトビールを活用した利根町での起業を目指す

子どもたちのために、学校のために、そして地域のために――。

学校の除草作業や行事のサポート、夏休みイベントの開催など、さまざまな活動を続けている「利根おやじの会」。今年で発足10周年を迎えたおやじの会には、「まずは、おやじ自身が楽しむ」という思いが受け継がれています。

今回のシリーズまち・ひと・しごとでは、今年度より会長を務める香取郁馬さんを通して、利根おやじの会の活動や思いを紹介いたします。

TONE

広報とね

2026年7月号



～利根町百景～

立木地区で、猛禽類の「ノスリ」が姿を見せました。ノスリはタカ科に属する鳥で、上空をゆったりと旋回するのが特徴です。よく見かけるトンビと似ていますが、ノスリは羽の内側や腹部が白っぽく見えるため、空を飛ぶ姿はより明るい印象を与えます。また、トンビより尾が短く、羽ばたきが少ないことも特徴です。

鋭い眼差しで枝先に佇む姿には、猛禽類ならではの力強さと風格が感じられます。こうした野鳥の姿を身近に見ることができるとは、自然豊かな利根町ならではの魅力です。ぜひ、自然の中に息づく野鳥たちにも目を向けてみてください。

撮影場所：立木地区

情報をお寄せください

広報とね「利根町百景」は、読者の皆さまより寄せられた情報をご紹介します。利根町で見つけた美しい景色、珍百景、新百景など、利根町の魅力となる身近な情報を写真付きでお寄せください。

【応募方法】

写真および紹介文(250字程度)をメールで下記まで送付してください。

総務課秘書広聴係 kouhou@town.tone.lg.jp

全国に広がる「おやじの会」
利根町で続く独自の活動

全国には約4千の「おやじの会」があるといわれています。父親たちが学校や地域活動に関わる場として、各地で活動しており、全国的なネットワーク組織も存在しています。その中で、利根町で活動する「利根おやじの会」は、特定の全国組織には所属せず、地域の実情に合わせた独自の活動を続けています。

会の始まりは10年前。当時の布川小学校の校長先生から、「お父さんたちに除草や力仕事を手伝ってもらえたら助かる」という声が上がったことがきっかけでした。

PTAは保護者全体で学校を支える大切な組織ですが、活動の中心は、母親になるケースが少なくありません。そこで、「父親たちも、もっと気軽に学校に関われる場をつくらう」という思いから誕生したのが「布川小おやじの会」でした。除草作業や運動会のお手伝い、力仕事、イベントの企画など、父親たちが無理なく参加できる活動を中心にスタートし、学校と地域をつなぐ存在として少しずつ活動の輪を広げていきました。

その後、小学校統合に伴い「利根おやじの会」となり、現在は利根小学校と利根中学校を中心に活動しています。現在の会員は17人。会長職も固定ではなく、子どもの卒業などに合わせて世代交代していく仕組みとなっており、現役世代の父親たちが自然と関わり続けられる組織になっています。

今月の表紙



表紙の写真は、学校の除草作業や行事のサポートなど、さまざまな活動を続けている「利根おやじの会」です。今回のシリーズまち・ひと・しごとでは、今年度より会長を務める香取郁馬さんに、おやじの会の活動や思い、今後の展望についてお話を伺いました。

もくじ -contents-

広報とね 2026年7月号

- 2 利根町百景／もくじ
- 3 シリーズまち・ひと・しごと # 78 利根おやじの会
- 6 公約の取り組み状況をお知らせします
- 8 暮らしの情報欄
- 19 リチウムイオン電池製品の取り扱いに注意 / NHK BS「にっぽん縦断こころ旅」お便り募集
- 20 ぼうさい掲示板
- 21 お知らせ -TONE Information-
- 27 男女共同参画ってなあに？ Part147
- 28 日本ウェルネススポーツ大学通信 / フリフリグッパ体操／とねワイワイくらぶ
- 30 地域おこし協力隊通信
こんにちは！★生活環境課です
認知症地域支援推進員のつばやき No.95
- 32 保健福祉センターだより
- 34 こんにちは!! とね子育て支援センターです
わが家のアイドル写真館
- 35 図書館へ行こう



利根町公式 SNS は
こちらの二次元コードをスキャン

